

北 遠

海 別

道 町

(人 口) 2,520人 (R2.10.1現在)
(面 積) 590.8km²
(ふるさと納税寄付額) 6,496件
(令和3年度) 86,829千円

日本最北の水稲地である遠別町は、良質なもち米や野菜などを生産する農業、冷涼な気候を活かした酪農、ホタテ養殖を中心とする漁業、面積の8割を占める豊かな山林を活かした林業といった一次産業が盛んな町です。

秘湯「旭温泉」は特徴の異なる2種類の源泉を一度に楽しむことができる温泉が魅力です。



日本最北の水稲地

日本における水稲による稲作の北限地として、良質なもち米が生産されています。



旭温泉

山林に囲まれた秘湯。泉質の異なる2種類の源泉を一度に楽しむことができます。



煮タコ

日本海で育まれた大きなミズダコは、水揚げ後すぐに茹でることで旨味を閉じ込めています。



北吹雪

日本最北のもち米を使用した珍しい純米酒。

ふるさと納税で魅力ある農業高校づくり

遠別農業高校は、町にとって農業の未来を担う重要な学校ですが、近年入学者数が減少しています。

この状況を打開するため、魅力的な学校づくりの一環として、田んぼや畑の状況確認など農業分野にドローンを活用するなど、スマート農業技術の調査研究を進めています。

さらに、タブレット端末を生徒へ貸与し、教育DXを推進しています。



ドローン操縦の様子

皆さんの寄付がこんなに役立っています！

ふるさと納税で集められた寄附金を活用し、遠別農業高校において様々な取り組みを進めることが可能となったことにより、入学者数が増加しています。

生徒たちが自ら、ふるさと納税の返礼品に携わることによる相乗効果で、一時は存続が危ぶまれたこともありましたが、近年は入学者数の目標を達成して、活気ある農業高校が実現しています。

卒業生達は次世代の農業後継者として、地元や全道各地へ飛び立っています。



遠別農業高校の生徒達

応援しています！～寄付者の声～

○初めて応援させていただきます。学校がずっと存続しますように。

○農業後継者の育成を応援しています。これからも美味しい遠別町の大地の恵みを育ててください。

感謝しています！～地域からの声～

○ふるさと納税の寄附により、学校生活が充実しています。ありがとうございます。

○全国のみなさまからの寄附により、元気な高校生が町を活気づけてくれています。